

4	選択肢が夫、妻、独身者別であれば良い。	男	54
4	アンケートは不妊で悩んでいる人に行って欲しい。	男	40
4	将来的には認められる技術と思っている。このアンケートは第一歩と思う。	男	30
4	アンケートの依頼の仕方を考えて欲しい。電話だけでは不信感があった。養子のほうが良い。	女	27
4	このアンケートに回答した人個々に結果を配るべき。	男	29
4	私達夫婦には触れて欲しくないアンケートだった。この技術は問題が大きすぎる。	女	40
4	難しかった。	女	67
4	不妊で悩んでいたためアンケートに選ばれて不愉快。世間の重圧も強く辛い。	女	34
4	アンケートはこの技術を考えている人にして欲しかった。	男	38
4	医大生の意識調査をして欲しい。	女	22
4	子ども＝幸福の考え方を改めるべき。	女	36
4	高齢者の血のつながり、家の存続という要求が強すぎる。子どもができなければそれなりの人生を送れば良い。	女	46
4	子どもが欲しい、生きがいが欲しいは勝手過ぎる。	女	32
4	諦め我慢することも大切。自然に逆らって幸せになれるのか？	女	44
4	心の傷ができそう。真剣に当事者は考えて欲しい。	女	21
4	女性が実験台になっている気がする。医者のエゴと思う。	女	66
4	将来クローン人間等につながりそうで不安。	男	50
4	近年の子どもの問題は親子関係の歪みと思う。子どもを所有物と考えがちになっているのでは。	男	49
4	クローン人間の誕生も考えられる時代でもあり危険を感じる。	男	67
4	技術を希望する夫婦を調査し責任がとれるか判断し決定すべき。	男	54
4	親権、相続面で法律を十分検討して欲しい。	男	20
4	国や行政は情報をもっと積極的に提供すべき。	男	21
4	法律の修正を望む。	女	53
4	費用面、時間面など問題が多い。子どもに恵まれない人を本気で考えて欲しい。	女	40
4	子宮摘出などに実施すべき。	男	22
4	技術のみ一人歩きしそうで怖い。治療を受けた人は癌などになり易いというのが因果関係を調査して欲しい。	女	29
4	いつか化け物が生まれそう。医学者のモラル低下が心配。	男	59
4	金額の問題を解決する必要がある。	女	32
4	日本は一夫一婦制のため子孫継承についてのプライオリティーとパラダイムを考え安易な妥協はよくない。有益な技術の進歩を希求する。	男	63
4	人間最後は一人なので子どもはなくてもよいのではないか。	女	66
4	自然の命を勝手に操作しても良いのか疑問。	女	39
4	体外受精で妊娠。過程には困難があった。第三者など簡単に考えられない。気持の揺れの分析も必要。	女	35
4	子どもに問題があった場合誰が責任をとるのか。人間を実験するのか。	男	64
4	技術の進歩に人間の心が追いつかないので、実情等社会にオープンな形で情報提供して欲しい。	男	31
4	お金が無い人は受けられない治療のようで改善が必要。	女	26
4	厚生省は過去の薬害などの過ちに反省し責任を負って欲しい。	男	35
4	近親婚の可能性を排除することはできないと思う。	男	50
4	世の中良い部分だけがクローズアップされている。子どもの障害があったとき等も考え研究して欲しい。	女	46
4	技術が人間のエゴとなりロボットのような人間を生みそうで怖い。	女	48
4	税金、保険の援助を希望する。	男	39
4	必要とする人はいるが生殖ビジネスになってはいけない。TVで体外受精した卵が将来どのような顔、性格に育つか選び体内入れることをしていたが、認められない。人口増加が心配。	女	25
4	親近婚を避けるためにもアフターケアの充実を徹底すべき。	女	34
4	何らかの法的規制をもち実施すべき。	男	64
4	慎重に技術開発して下さい。	女	31
4	夫婦間の不妊治療を研究して欲しい。里親を考えると良い。	男	46
4	技術によって生まれてくる子どものことを考えると、悩んでしまう。	女	44
4	技術が悪用されないよう研究を進めて欲しい。	女	47

4	民間ではなく公的機関できちんに行われるのなら賛成。	男	32
4	技術が悪用されないで欲しい。	男	48
4	もっとオープンに治療が受けられるようにして欲しい。金銭面も考えて。	女	28
4	医大生の意識調査をして欲しい。	女	22
4	さまざまなライフスタイルがあるため研究技術の発展を望む。	男	40
4	治療に健康保険適応を。検討すべき。	男	59
4	治療が女性の身体に与えるリスクを考えて欲しい。	女	41
4	環境問題をまず解決すべき。	男	42
4	第三者も結婚した成人であるべき。	男	52
4	審議会は男女半々、出産経験者も含め論議して欲しい。	女	30
4	厳しい条件付で検討して欲しい。	男	26
4	個人の考えをよく聞き調査して欲しい。安易に進めないで。	女	44
4	生まれる子どもにどう説明するのが心配。	男	40
4	夫婦間に国が口出しして欲しくない。	男	49
4	治療が女性の身体に与えるリスクを考えて欲しい。	女	28
4	患者の心のフォローが必要。相談できる人の育成を望む。	女	44
4	倫理面を変えるべき。	男	48
4	医学はどんどん発展すべき。法制度、基準の整備をどう進めるか課題として欲しい。	男	34
4	アンケート選択肢はかなり大胆。作為的な感じがする。戸籍上、事実上の夫婦、摘出し、非摘出しが対等であるよう方を改める必要がある。	女	34
4	精子バンクは止めて欲しい。	女	42
4	今後も調査が必要と思う。	女	24
4	これから結婚する女性が妊娠できないため借り腹、代理母を考えている。医療として認めて欲しい。	男	30
4	第三者を考えなくてすむ医学の進歩を望む。	女	46
4	科学的な治療と同じく心のケアも考えて欲しい。	女	38
4	養子制度の改善が必要。	男	27
4	環境問題をまず解決すべき。	女	29
4	不妊の人にもっと思いやりをもって欲しい。	女	41
4	個々の問題。技術の進歩は使用法を検討して欲しい。	男	59
4	子どもの人権を左右するため慎重にして欲しい。	女	33
4	夫婦の子どもができる技術を進歩させて欲しい。	男	28
4	法的な整備を早急に整えて欲しい。	女	39
4	商業的にだけは行なって欲しくない。	男	35
4	生まれた子どもを責任と愛情を持って育てられる人のみつかって欲しい技術。	女	29
4	法的な整備を早急に整えて欲しい。	男	62
4	不妊夫婦のカウンセリングが必要。	女	42
4	金銭的負担を減らすなど法的確立を考えて欲しい。	女	25
4	第三者の精子探しの特集を見て、子どもの心のケアを考えるべき。	女	45
4	倫理面とは別に医療技術は確立したほうが良い。	女	57
4	社会的に認めて良い技術。まず精子の数が減っているため食生活など考えて欲しい。	女	44
4	学校で教育問題として教えるべき。	男	60
4	生まれた子が幸福になれる権利をもてるルールが必要。	女	50
4	何の限定も無く行われる事は問題。	女	28
4	社会的に子どもがいない夫婦を認めるべき。	女	28
4	夫婦の合意が前提で医学の発展を望む。	女	65
4	まず法律をしっかりさせて欲しい。	男	36
4	第三者が関わったとき養子として届けるべき。	女	41
4	薬害エイズと同じような行程をとっているように思う。責任をとる人がいるのか。アンケートは国家機関名を出さなければもっと素直に回答できた。	男	40
4	どうしても子どもができない人には必要。マスコミの騒ぎすぎは良くない。	女	42
4	生まれた子の権利を確立させて欲しい。	男	47
4	人間の尊厳に関わることは慎重にして欲しい。	男	55
4	技術が先行し法、倫理をなんとかすり合わせようとしている感じがする。	女	39
4	生まれてくる子どもの心を第一に考えて欲しい。	女	65
4	子どもに与える影響を十分考えて欲しい。	女	24

4	心のケアが必要と考える。	女	50
4	人工受精をしているが妊娠しない。保険適応を望む。	男	35
4	子どもの将来があるため安易には決めて欲しくない。	男	25
4	治療費の問題等よく検討して欲しい。	女	32
4	万一母体が死亡したり障害児が生まれると大変なので医者が判断して行なったほうが良い。	女	28
4	子どもの知る権利はどう考えているのか。	男	28
4	子どもがいなくても幸せはある。	女	36
4	現在妻が治療中。立場の違いでアンケートの回答も変わる。	男	39
4	実子でないと虐待につながりそう。	男	46
4	代理母、借腹は問題が大きそう。	女	53
4	この歳でも出産できるか不安。	女	39
4	前夫とは妊娠できず悩んだが現夫とはできた。このような手段も良いと思う。	女	26
4	技術に驚いた。	女	20
4	人工的方法是は親と子が幸せだと思って生きるための手段であって欲しい。	女	43
4	数年後離婚を考えているが今は子どものためにしない。	男	50
4	人を物体としてとらえて欲しくない。慎重に進めて欲しい。	女	24
4	自分自信の心の問題。	男	51
4	最終学歴はなぜ必要なのか？子どもは親の為に生まれてくるのではない。間違った技術は止めて。	女	32
4	答えたくない内容であった。	女	65
4	愛があることが大切。	男	24
4	よく話し合っ後悔の無いようにして欲しい。	女	53
4	第三者は反対であるが農家を途絶えることはできない。矛盾もあるが…	女	63
4	技術に不安がある。子どもの人権が最優先。	女	37
4	AIHは認めたい。	女	34
4	子どもは宝。恵まれない人は本当にかわいそう。	女	49
4	生殖技術を知ることができてよかった。	女	23
4	成長と共に顔が似てないなどに耐えられるだろうか？	男	58
4	家の存続にとられる必要は無いと思う。	女	50
4	よく分からないが親子の事実関係をはっきりさせておくべき。	女	50
4	利益医療にならないければ進めて欲しい技術。	女	34
4	良い技術と思うが子どもが事実を知ったときが心配。	男	28
4	技術が悪用されないよう、人類の平和の為に頑張って欲しい。	女	47
4	不妊の人にとっては否定できない問題。しかし、医者のエゴでもあると思う。	女	42
4	どうしても欲しい気持は分かるが第三者は怖い。	女	43
4	実際の方法がよく分からない。	女	25
4	病院に気軽に行けず一人で悩む現実もある。	女	25
4	本当の子だからこそ親に分かることが沢山ある。	女	27
4	医療技術の進歩とともに実施されれも良い。	男	44
4	AIHは認める。	男	49
4	第三者を受ける人は自分の気持より子どもの気持を考えたほうが良い。代理は母認められない。	女	31
4	悩んで回答した。自然が一番と思うがよく分からない。	女	39
4	技術の安全面、倫理面での問題が大きすぎる。	女	33
4	自然が一番。技術によって生まれた子の責任は誰がとれるのか。	女	59
4	個々の事情があり難しいが、後問題が起きた際責任がとれるようにして欲しい。	女	59
4	実子でも薄情であり技術によってつくられた子であればもっと大変な思いをしそう。	女	60
4	子どもの幸せを考えると人工的に妊娠させないで欲しい。	女	33
4	一般の人の差別をなくすことが必要。	女	26
4	女性の無理解が問題。	男	54
4	生まれて初めて親を認識する。愛情を持って育ててくれる親が実の親。	男	44
4	技術の進歩は本当に幸せにしているか疑問。	男	54
4	後の問題が心配であるが第三者の卵子だけは賛成できる。	男	55
4	親の気持と子の気持のバランスの問題がある。どちらが大切か？	女	44
4	育てる義務感のある人は子を持つ権利がある。	男	43

4	人類が関わる重大な問題。	女	57
4	選択は個々の自由。	女	41
4	本当に子どもが欲しいのならば別の人と結婚すべき。	男	44
4	丸をつけるだけでは気持ちが伝わらない。今後の世の中が怖い。	女	34
4	両親の子どもでないと知ったとき起こる問題に対処できるだけの心がけが必要。	女	33
4	不妊で悩んだときと違い、子どもができた今は夫婦の生活をより楽しむという考えに変わった。	女	59
4	精子数が少なく子どもができなかった。諦めたが技術で生まれた子は幸せか疑問。	男	48
4	そこまでして子どもが欲しいのならば無責任な態度は許せない。	女	54
4	65才になって初めて考えた。	女	65
4	夫婦間の妊娠しか認められない。	男	27
4	夫婦で決めベストと思う方法で産めば良い。	女	32
4	どんな方法をとってもかまわないが、倫理観を振りかざす人間を許せない。	女	38
4	健康体に感謝する。	女	44
4	夫婦の確信が大切。	女	65
4	周囲がいろいろ言う問題でない。	男	21
4	難しいといわれ生んだ子がとても可愛い。人が人として幸福であって欲しい。	女	33
4	どこまで自然とするか判断しにくいが人道上の問題も大きい。	女	41
4	医学の進歩がとても怖い。	女	67
4	自然体が一番と思うが、科学に侵されている以上仕方ない治療かも。	女	64
4	金銭的トラブルが心配。必要なアンケートだった。	女	24
4	子どもが第三者を知る権利はある。	女	54
4	子どもを幸せにする責任と覚悟をしっかりとって欲しい。	女	68
4	アンケートを読むまで考えた事もなかった。	女	60
4	医学の力を後ろめたい気持なしに利用できればと思う。	女	31
4	血のつながりがなくても妻が出産すべき。養子が良い。	男	34
4	顔が似ていないなどのきっかけで精神的トラブルが起こりそう。	女	35
4	どのような方法でも同じ。	女	37
4	子どもがなかなかできず周囲からひどいことを言われた。社会の態度を変えて欲しい。	女	46
4	代理母、借腹は問題が大きそう。	女	28
4	自分が不妊だったら…と心配になった。	女	28
4	この技術は夫婦が考えて決めるべき。将来子どもの虐待などあったときは重罪にして欲しい。	男	57
4	この技術を利用するか否かは個々の勝手。夫婦間、第三者は入念な話し合いを持って欲しい。	女	33
4	大変性が乱れていると感じる。	女	67
4	子どもが生んでくれなければ良かったと言ったら…	男	50
4	自分は考えられないが、当事者の希望で責任を持てるのであれば否定しない。	女	23
4	子どもの精神面を考えて欲しい。納得した上でなら賛成。	女	22
4	人間万事塞翁が馬。	男	44
4	子どもは育ててこそ親。	女	40
4	悲しい思いをする人がいるとしたらやりきれない。	女	38
4	当事者の判断しかない。	女	29
4	もっと早く一般の人の意見を聞いて欲しかった。技術のみ一人歩きしている気がする。自然環境がここまでおかしくなっていて人が栄えるはずが無い。	女	40
4	否定できないが技術で生まれた子が真実を知ったときどう思うだろうか？	男	21
4	ケースバイケース。	男	49
4	技術が進んでも心が失われないようにして欲しい。	女	44
4	親より子の立場を考えて欲しい。	女	50
4	誰の子か分からないことが心配。	女	51
4	夫婦とも子どもは欲しくないためよく分からないが養子のほうが良い。第三者は将来近親結婚が不安。	男	26
4	第三者は良いが代理母、借腹は許せない。	女	32
4	親の老後を考えると子どもの存在は大きい自然妊娠だけが良いとは思わなくなった。	女	44
4	不妊の女性の気持ちを分かってあげられる看護婦になりたい。	女	22

4	関心のないことだった。	男	33
4	当事者がどこまで割り切れるかが難しい。	男	26
4	子どもが障害児であったとき十分な保護が必要。	男	60
4	若年層の妊娠出産は命の尊さの認識が欠落している。多角的な審査検討が必要。	女	50
4	子どもは親のために産むので無く子どものために産んで欲しい。	女	36
4	どんな事態でも育てていく強い意思が必要。	女	69
4	若ければ考えも違ったかも知れない。	男	61
4	生まれてくる子の事を第一に考え進めて欲しい。	女	45
4	大変な時代に突入した気がする。	女	63
4	不妊に対して冷たい言動がある。研究が進むことは望むが倫理面ではもっと検討して欲しい。	女	35
4	仕方のない技術と思うが、後で子どもを殺すなど事件が起こる可能性もあるため難しい。	女	41
4	いろいろな形の夫婦、人間が存在する事を認める社会が必要。技術存続には条件が必要。	女	40
4	技術が進む事は喜ばしいが子どもの戸籍、親権、相続などの避けられない問題もある。	女	29
4	慎重に選択する人は治療しないと思う。	女	39
4	血縁が無くても0歳から育てれば愛情がもてる。養子の方が良い。	女	35
4	安楽死は認めて欲しい。	男	55
4	無関係。ペットでも飼いたいと思っている。	女	40
4	第三者の片寄りが疑問。	女	38
4	不自然な技術はやめて欲しい。	男	24
4	日本人の風習が子どもを持つべきだと、意識づけていることから改善する必要がある。	女	35
4	当事者の問題でおせっかいなこと。放っておいて欲しい。	女	35

分類	人数
1 (反対意見)	215
2 (賛成意見)	51
3 (わからない)	56
4 (その他の意見、感想)	269

患者の意見（自由記載）

* A:1-治療費に関すること、 2-その他の意見

B:1-保険適応の希望、 2-精神的、肉体的苦痛、 3-医療者に対する要望、

4-生殖補助医療技術について、 5-その他の意見、感想

A	B	意見	性	年齢
1	1	治療費が高額のため保険適応にして欲しい。	女	38
1	1	出口の見えない治療に費用がかかるばかり。保険適応にして欲しい。	女	36
1	1	本当に子どもが欲しいのに金銭面で諦める人は沢山いる。保険適応を望む。	女	36
1	1	医療技術に頼りたいのに金銭面で無理。早く保険適応にして欲しい。	女	27
1	1	治療費の限界で諦めてしまう人が多い。国からの補助金を考えて欲しい。	女	42
1	1	費用が高額で大変。保険適応を望む。	女	37
1	1	費用が高額で大変。保険適応を望む。	女	28
1	1	体外受精の保険適応を考えて欲しい。	女	34
1	1	体外受精の保険適応を考えて欲しい。とても苦痛。	女	29
1	1	治療して6、7年経つが体外受精、顕微授精は高額で回数できない。保険適応を望む。	女	40
1	1	保険が利かないため料金面で問題。安くできれば諦めず治療を受けられるのに。	女	41
1	1	費用が高額で大変。保険適応を望む。	女	28
1	1	費用が高額で大変。保険適応を望む。	女	42
1	1	経済的な負担が大きいため保険適応にして欲しい。	女	35
1	1	第三者など考える前に保険適応を考えて欲しい。	女	34
1	1	治療費が高額のため保険適応にして欲しい。	女	29
1	1	手探り状態で治療を受けている。治療費の軽減を考えて欲しい。	女	29
1	1	金銭的に負担で治療を諦める人も多いと思う。保険適応を望む。	女	33
1	1	健康保険適応を強く望む。	女	22
1	1	治療費が高額のため保険適応にして欲しい。	女	33
1	1	金銭的負担が大きすぎる。不況の時代に治療することは難しい。	女	27
1	1	このアンケートを作る時間を保険が利くように認める話し合いをもって欲しい。	女	34
1	1	健康保険適応を強く望む。	女	29
1	1	費用が高額で大変。保険適応を望む。	女	33
1	1	保険が利かないため料金面で問題。安くできれば諦めず治療を受けられるのに。	女	35
1	1	経済的な負担が大きいため保険適応にして欲しい。	女	34
1	1	費用の問題が大きすぎる。真剣に子どもを望む夫婦のことをもっと考えて欲しい。高額医療の対象にもならないのはおかしい。	女	35
1	1	健康保険適応を強く望む。アンケートに協力できて良かった。	女	36
1	1	経済的な負担が大きいため保険適応にして欲しい。	女	27
1	1	経済的な負担が大きいため保険適応にして欲しい。	女	34
1	1	お金と身体が続く限り治療したいが保険適応を考えて欲しい。	女	31
1	1	保険適応を国がきちんと考えて欲しい。	女	35
1	1	保険適応を望む。	女	34
1	1	金銭面で治療を諦める人も多いので保険適応を望む。	女	32
1	1	金銭面で治療を諦める人も多いので保険適応を望む。	女	28
1	1	治療のため仕事もできずお金ばかりかかる。保険適応を望む。	女	32
1	1	絶対と約束されない治療に高額な費用がかかっている。金銭面を考えて欲しい。	女	27
1	1	健康保険適応を強く望む。	女	28
1	1	保険適応を望む。	女	41
1	1	なぜ保険が利かないのか分からない。第三者は考えられない。	女	30
1	1	金銭面で治療を諦める人も多いので保険適応を望む。	女	40
1	1	健康保険適応を強く望む。	女	42
1	1	金銭的な面でプレッシャーになっている。保険適応にして欲しい。	女	33
1	1	体外受精を受ける予定。治療費が保険適応になることを望む。	女	26
1	1	治療が高額でできない。不妊の人の気持ちを分かって。	女	34
1	1	経済的な負担が大きいため保険適応にして欲しい。	女	36
1	1	経済的な負担が大きいため保険適応にして欲しい。	女	29

1	1	5回流産し現在も治療中。時間とお金があれば海外で治療を受けることも考える。保険適応で治療ができることを望む。	女	43
1	1	治療費がかかりすぎて負担が大きい。第三者は認めたくない。	女	35
1	1	金銭面で治療を諦める人も多いので保険適応を望む。	女	32
1	1	健康保険適応を強く望む。	女	34
1	1	治療の身体的リスクは我慢できるが経済的には大変である。少しでも安くて欲しい。	女	32
1	1	治療費がかかり途中で諦めざるをえない。	女	35
1	1	治療費が高額のため保険適応にして欲しい。	女	35
1	1	健康保険適応を強く望む。	女	30
1	1	保険適応を強く望む。	女	36
1	1	保険適応を望む。例として人工授精何回以上で体外受精に不妊治療何年以上で保険適応になる等。不妊の経験が無い人には計り知れない苦悩があることを分かって欲しい。	女	38
1	1	治療費が高すぎて問題。健康保険料を納めているのに適応されないのはおかしい。	女	40
1	1	税金を払っているのになぜ治療費を負担できないのか。安心して治療を受けられる日が早く来て欲しい。	女	30
1	1	せめて夫婦間に限ってだけでも保険適応を望む。	女	38
1	1	不妊も病気と考えて保険適応にして欲しい。	女	35
1	1	費用面で負担がなくなれば出生率も上がると思う。子どもは未来の納税者なのだから。	女	36
1	1	費用面で負担がなくなれば出生率も上がると思う。	女	34
1	1	少子化防止のためにも不妊治療は健康保険の対象にして欲しい。家計が苦しい。	女	37
1	1	少子化を問題としているのに不妊治療に保険が利かないことはおかしい。	女	34
1	1	少子化を問題としているのに不妊治療に保険が利かないことはおかしい。	女	32
1	1	少子化を問題としているのに不妊治療に保険が利かないことはおかしい。	女	34
1	1	治療が高額でできない。少子化が問題と言いながら生みたくても生めない人のために保険治療を考えて。	女	30
1	2	不妊治療は倫理面よりも心の問題。患者の立場を考えて欲しい。保険適応も検討して欲しい。	女	35
1	2	治療を始めて6年。金額が負担。医師の心無い言葉に傷つき悲しい思いをした。心のケアも考えて。	女	38
1	2	周囲に非難されそうなので秘密で体外受精を行なう。費用面で苦しい。保険適応を望む。	女	30
1	2	体外受精を受けたばかり。不妊の夫婦が子どもを持てる希望があることは人生を明るくさせてくれる。保険適応を強く望む。	女	34
1	2	何度挑戦しても妊娠せず毎日涙している。このアンケートをきっかけに治療費が保険適応になることを望む。このアンケートは治療を受けている人全員にして欲しい。	女	30
1	2	不妊治療は長く暗いトンネル。金銭面でも負担で早く明るい光が欲しい。	女	29
1	2	治療は成功率が100%ではないため高額な費用ばかり加算されてしまう。保険適応を望む。	女	35
1	2	体外受精を受けているが自費のため限界がある。若い夫婦は肉体的には妊娠可能性が高いが経済的には負担で諦めなければならないケースが多い。費用の改善を望む。	女	31
1	2	保険適応にして欲しい。心身ともに負担が大きい。	女	27
1	2	治療をして会社をリストラされた。不妊治療は病気として扱って欲しい。高額な費用がかかるため保険適応として欲しい。	男	36
1	2	不妊症も病気と考え保険適応を望む。不妊カウンセリングを充実して欲しい。	女	30
1	2	金銭面、精神面で負担。少子化が問題と言いながら子どもを生まないだけでなく生めないことにも重視して欲しい。	女	31
1	3	高齢出産希望者の不妊治療ができる病院が少ない。治療費と交通費と重なり大変。	女	43
1	3	失敗が多すぎる。高額な費用をかけるのだから考えて欲しい。借金ばかり加算してしまった。	女	27
1	3	病院によって費用に差があり過ぎる。どうか。早く保険適応を考えて欲しい。	女	28
1	3	結婚して20年不妊治療中、治療費が病院によって統一されておらず高額で負担が大きい。保険適応して欲しい。	女	40
1	3	結婚して20年不妊。治療費が統一されておらず疑問。治療費をもっと安くして。	女	40
1	3	病院によって治療費がバラバラのため統一して欲しい。保険適応を望む。	女	33
1	3	現在2回目の体外受精に向け治療中。多額の費用と副作用の不安に怯えている。保険適応など新しい施策を強く望む。	女	32

1	2	採卵手術は大変痛かった。身体的苦痛に金銭的苦痛が伴い大変。保険適応を望む。	女	27
1	3	保険の範囲を広げて欲しい・主要都市の医療機関には治療施設があるが、地域機関と もっと綿密な連携をとって欲しい。世間一般に知識の普及をはかって欲しい。流れ作業 的になっている機関もあったのでインフォームドコンセントが必要。治療のための 有給休暇が自由にとれる社会制度が欲しい。治療に年齢制限を持たないで欲しい。生 まれた子は実子以外なものでもないと思う。	女	54
1	4	不妊は病気と考えて早く保険適応を望む。第三者の卵子提供を至急認めて欲しい。	女	36
1	4	金銭的負担が大きい。保険適応を望む。第三者も条件付きで認めるなど選択肢の幅を 広げて欲しい。	女	29
1	4	借り腹ができれば良いと思う。治療は何度挑戦しても失敗するので保険適応を望む。	女	29
1	5	保険適応が必要。マスコミは間違った記事が多いため正確な情報を流して欲しい。	男	40
1	5	不妊の苦しみをマスコミ等通し世間に理解して欲しい。少子化防止にももっと保険適 応にして欲しい。	女	30
1	5	生殖医療に法的制限を加えるべきではない。国は子どものいる家庭ばかり優遇して差 別しないで欲しい。保険適応を望む。	女	34
1	5	このアンケートをきっかけに、厚生省は治療費、社会的偏見など良策を考えて欲しい。	女	30
1	5	治療費が負担。不妊についての報道の規制をして欲しい。	女	37
2	2	他人の中傷に心がボロボロ。もっと相談できる場が欲しい。	女	38
2	2	精神的なケアを軽減して欲しい。	女	34
2	2	体外受精は肉体的・精神的・経済的に負担が大きい。一回失敗したことが尾を引いて いる。再治療中であるが第三者は絶対つかいたくない。	女	38
2	2	精神的、経済的に大変な重圧がある。もっと保険適応の枠が広がることで不妊治療の 暗いイメージが改善されると思う。	女	37
2	2	不妊治療に世間はもっと理解して欲しい。	女	29
2	2	いろいろ試しても妊娠できない。世間の人をもっと理解して欲しい。	女	25
2	2	金銭的負担が大きい。子どもはまだ？と聞くことで傷つくことを認識して欲しい。	女	31
2	2	法的に認められても倫理面で問題が大きすぎる。不妊の深刻な悩みをもっと理解して 欲しい。	女	30
2	2	不妊の夫婦にとってどんなに子供が欲しいか世間の皆さんはもっと理解して欲しい。 どんな方法でも良いから。	女	41
2	2	子供のいない夫婦にとっては諏訪の医師は神様に思える。子供のいない苦しみを認めて 欲しい。	女	34
2	2	精神的なケアをして欲しい。診察室も個室が良い。(北里大学病院)	女	35
2	2	精神的なケアをして欲しい。産科と婦人科は切り離して欲しい。	女	37
2	2	医療者は子供を望む親に科学的な治療だけでなく知識面での教示(責任をもって親に なる意識)した方が良い。	女	45
2	2	不妊に関して医療の進歩が急速のため当事者の心理や精神面への配慮が疎かになりが ち。	女	29
2	2	不妊治療についての詳しい情報が欲しい。治療を受ける人の気持、悩みをTVドラマな ど通して知ってもらいたい。	女	31
2	2	精神的、経済的に大変な重圧がある。もっと身近に相談できる公的機関が欲しい。	女	40
2	2	金銭面、精神面、肉体面で負担が大きく働きながら苦痛の日々を過ごしている。社会 的にもっと検討して欲しい。	女	31
2	3	治療を行なう側の人間性が重要。	女	43
2	3	医療従事者は不妊に対する知識とともに患者への精神面にも関心をもって欲しい。国 の法整備を望む。	女	33
2	3	コミュニケーションをしてくれる医師を求める。適切な処置ではなく適切な治療をし て欲しい。	女	35
2	3	以前通った病院の医師がきつい人で嫌な思いをした。	女	30
2	4	体外受精5回、1回子宮外妊娠であった。医療の進歩に伴い技術者の向上を望む。	女	30
2	4	不妊治療、検査の痛み辛さ副作用の改善を望む。	女	31
2	4	各夫婦が医療技術を選択すべきで、余計な制限は必要ない。	女	32
2	4	人工中絶は正しくて不妊治療は肩身が狭いことに腹立たしい。	女	35
2	4	夫婦間で妊娠できる技術をもっと研究して欲しい。	女	26
2	4	第三者が関わることだけは認められない。認める場合は提供者は無償のボランティア にすべき。	女	36
2	4	AID5回で不成功、専門機関が少なすぎる。早く第三者の提供を認めて欲しい。	女	32
2	4	第三者による体外受精、減胎手術も認めて欲しい。	女	29

2	4	第三者を是非認めて欲しい。	女	29
2	4	第三者を認めないことは妊娠を切望する人の選択肢を奪っている。	女	35
2	4	本当に困っている人はわらをもつかむ思いで第三者に頼る。	女	40
2	4	第三者が関わることだけは認められない。	女	26
2	4	第三者が関わることだけは認められない。	女	32
2	4	第三者が関わることだけは認められない。	女	29
2	4	夫婦で話し合ったが第三者だけは絶対反対。	女	30
2	4	未婚女性に精子を提供することは許されない。	女	32
2	4	第三者だけは考えられない。技術の更なる進歩を望む。	女	35
2	4	第三者だけは認めて欲しくない。	女	31
2	4	人工的に子どもを誕生させることは反対。	女	38
2	4	技術の進歩を期待している。	女	29
2	4	現在不妊治療中、この技術の開発によって諦めずに希望を持てる。たくさんの技術を選択できる日本になって欲しい。	女	
2	5	国はもっと不妊治療を積極的に支援して欲しい。	女	35
2	5	単に子どもをもうけるだけでなく、育てる部分を充分考える必要がある。生まれた子に差別や偏見が起きないように配慮が必要。	女	39
2	5	不妊の夫婦にとってどんなに子供が欲しいか世間の皆さんはもっと理解して欲しい。体外受精は欧米に比べ遅れている。妊娠の可能性を抑えることはやめて欲しい。	女	47
2	5	世間の偏見が多いと思う。不妊治療も臓器移植や延命治療と同じ視点でとらえて欲しい。	女	35
2	5	実施は賛成。法の整備、倫理の整頓、啓蒙を完了してから進めて欲しい。	男	45
2	5	このアンケート記入は悲しくつらいものだった。子どもを切実に望む夫婦のための法の改善を望む。	女	29
2	5	高額治療費で大変。民間の精子バンクには法的な制限、整備が必要。	女	33
2	5	治療者の気持はマスコミ関係者には分からない。そっとしておいて欲しい。	女	37
2	5	お金と体力と時間が大きな問題。何度も失敗してしまう。ダイオキシン問題がある以上不妊治療者にもっと目を向けて欲しい。	女	30
2	5	事実婚の体外受精を受け入れない病院が多いが同居していることなどの証明でできるように改善して欲しい。	女	40
2	5	治療を受ける段階で誓約書を交わすことが必要。後の離婚などあるため。	女	31
2	5	事実婚の体外受精を受け入れない病院が多いが同居していることなどの証明でできるように改善して欲しい。	女	38
2	5	治療の際の戸籍提出義務を止めて欲しい。精子提供者にたいしての教育を望む。治療の可能性をもっと広げて欲しい。	女	35
2	5	不妊治療のしくみ、制度の整備が必要。医者も患者も早めに体外受精に走る傾向にあると思う。もっと男性も含めて考えていく必要がある。	女	42
2	5	なぜ不妊の女性が増えているか、原因を探って欲しい。	女	39
2	5	夫婦間に問題はないが妊娠できず治療中。このアンケートは大変良かった。	女	41
2	5	不妊の夫婦にいろいろな可能性があって欲しい。	女	31
2	5	どんな方法でも妊娠できれば最高。	女	40
2	5	このアンケートで勉強になった。	女	26
2	5	本人の希望が一番大切。	女	32
2	5	不妊夫婦が罪悪感を感じざる社会である。技術が進むことにより第三者をつかっても子どもを持つように周りがすすめることになったら困る。	女	29
2	5	夫婦間の子どもが一番。	女	40
2	5	子どもが欲しいことは本能。	女	41
2	5	第三者が血縁の場合は親戚の子を養子にすると同じになるのでは。	女	31
2	5	不妊の男女が増えているのもっと社会が変わって欲しい。	女	41
2	5	不妊の夫婦が医療技術の手をかりる、かりないは、自然の性交をもつ、もたないと変わらない選択だと思う。	女	34
2	5	子どもの命を物のようには考えて欲しくない。	女	34
2	5	体外受精を施行予定。4回目の成功を祈っているところ。	女	33
2	5	4回目の体外受精に挑戦。成功を願うばかり。	女	33
2	5	根津先生は神様だと思う。もっと苦しみを分かかって欲しい。	女	34
2	5	家の相続を考えなければ夫婦2人で過ごしたい。	女	26
2	5	原因不明であるが通院中。まだ深刻でない。	女	30

2	5	子どもができなくても不自然なことはしたくない。	女	25
2	5	治療して妊娠している。とても幸せ。	女	35
2	5	生殖技術を利用するとしたら夫婦のみの秘密にしたほうが良い。	女	29

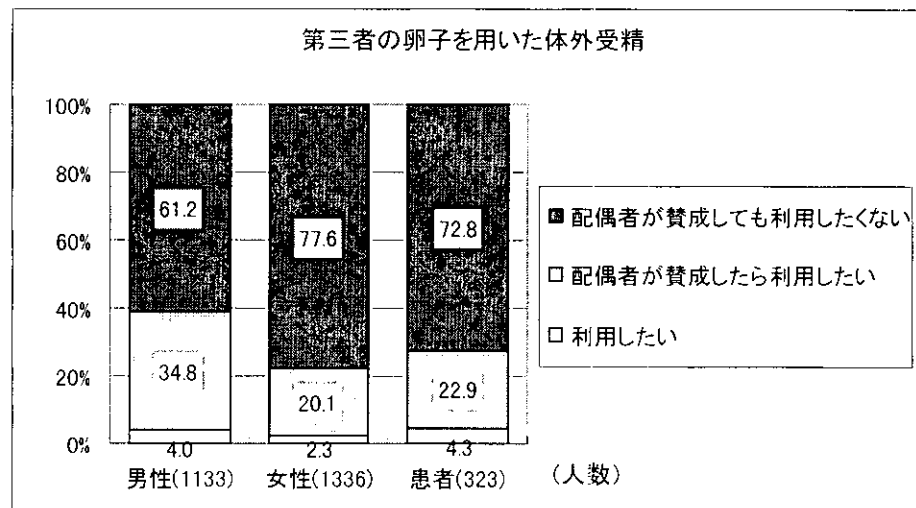
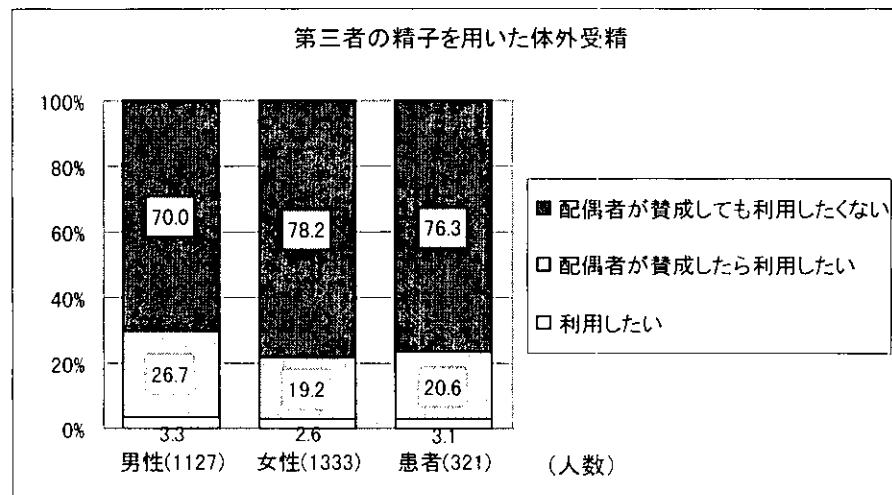
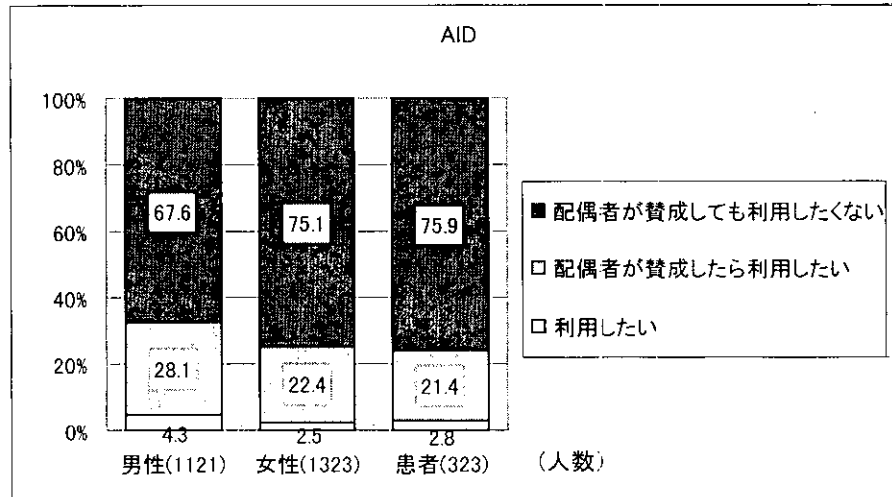
	内容	人数
A	1-治療費に関すること	97
	2-その他の意見	77
B	1-保険適応の希望	68
	2-精神的、肉体的苦痛	29
	3-医療者に対する要望	13
	4-生殖補助医療技術について	24
	5-その他の意見、感想	40

II.調査結果

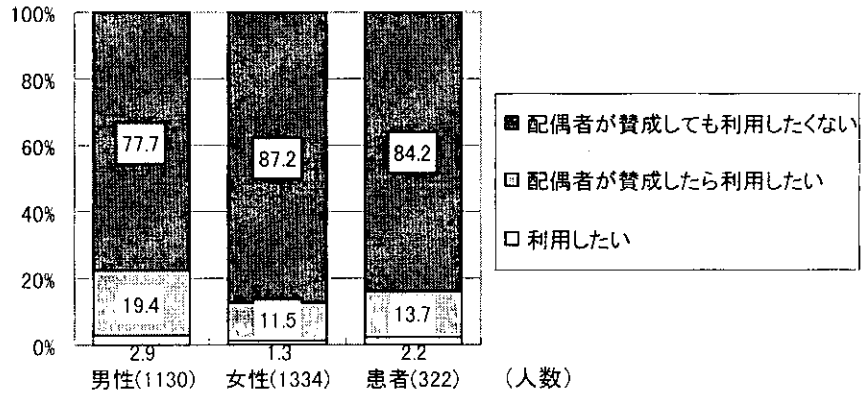
(8) 解析 (クロス集計など)

(8) 解析 (クロス集計など)

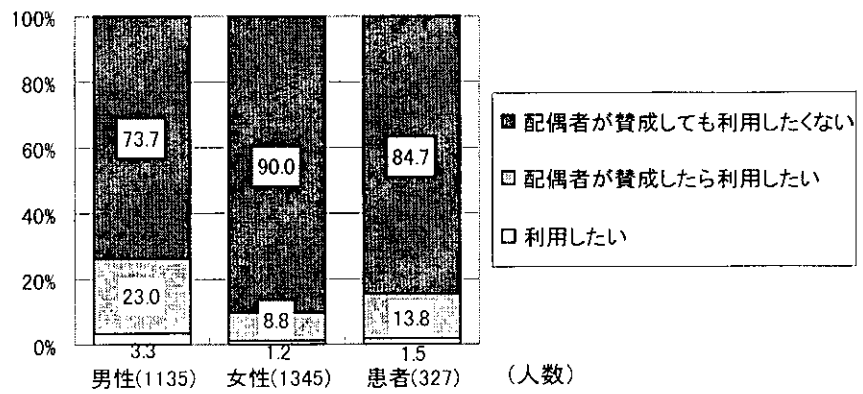
1. 一般国民の男女及び患者における各種生殖補助医療技術を「自分は利用するか」の比較



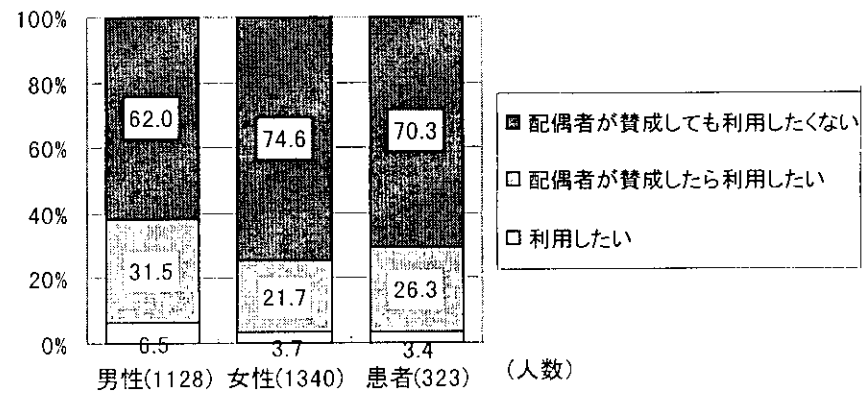
第三者の受精卵を用いた胚移植



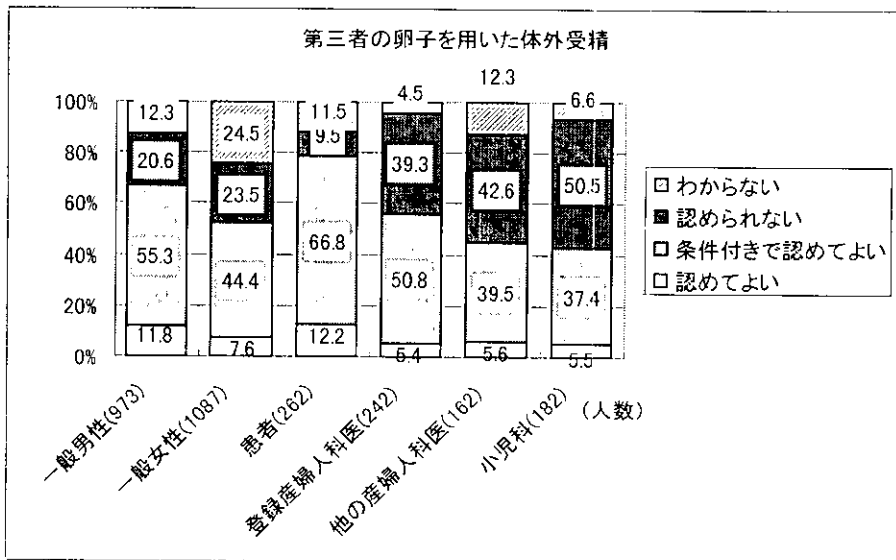
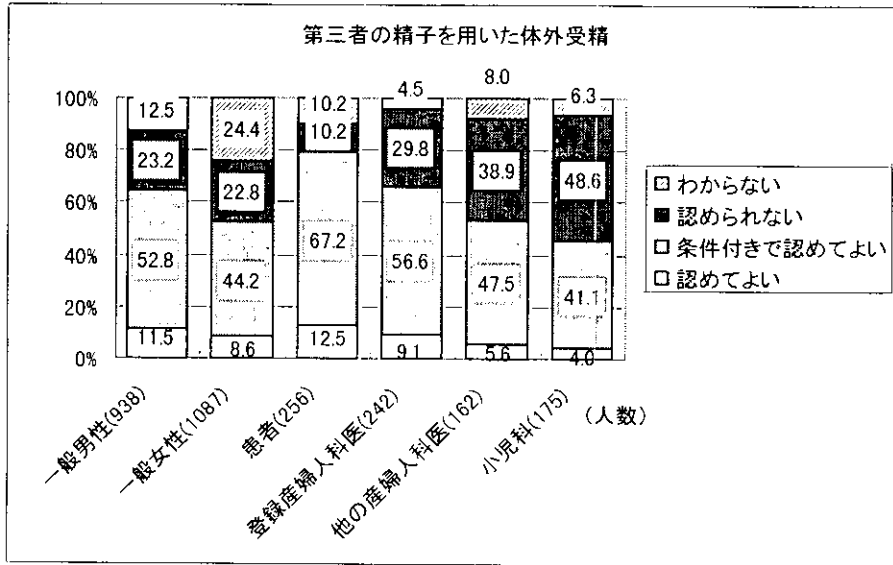
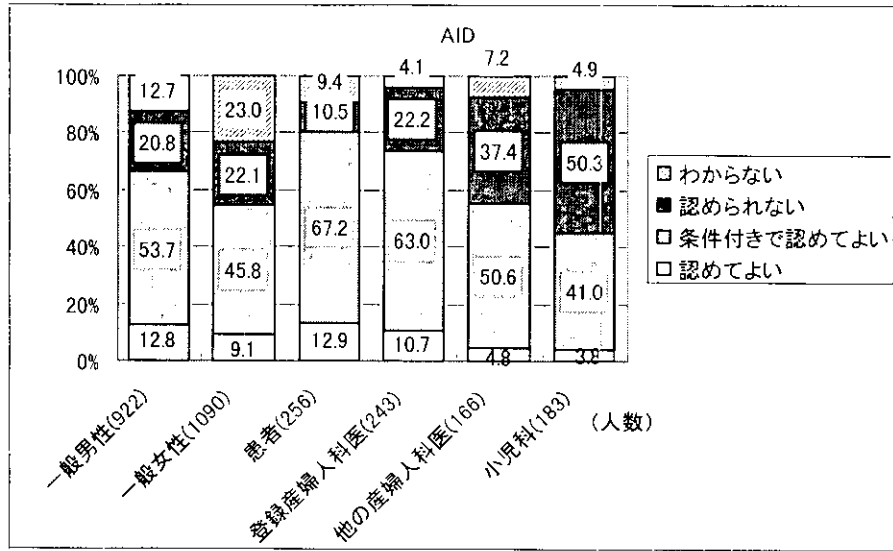
代理母

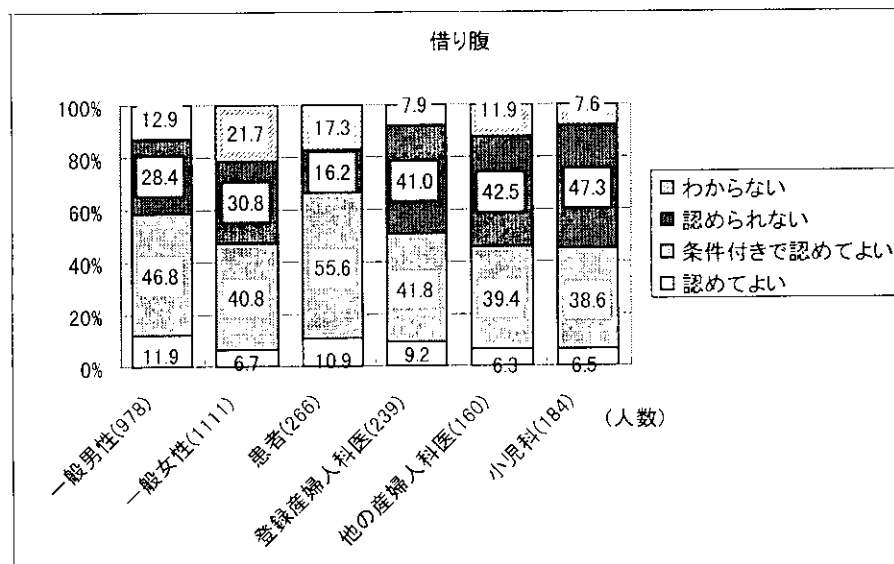
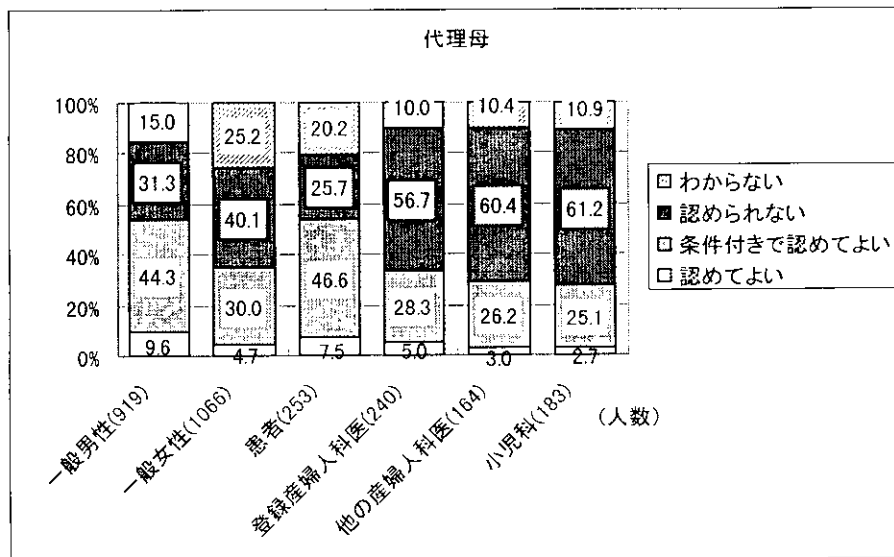
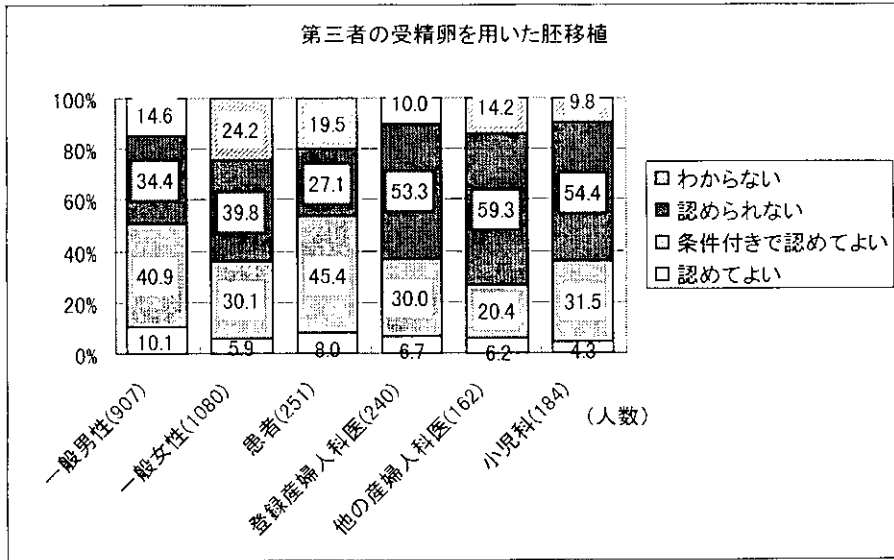


借り腹

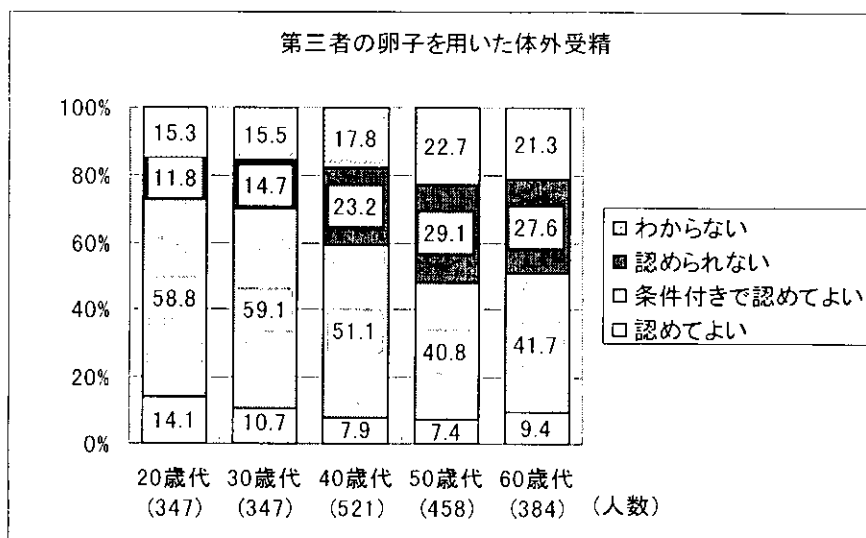
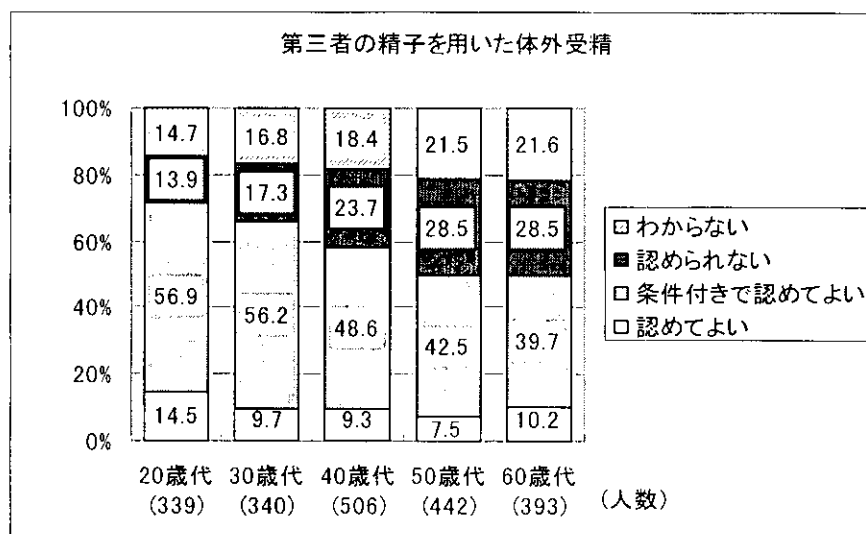
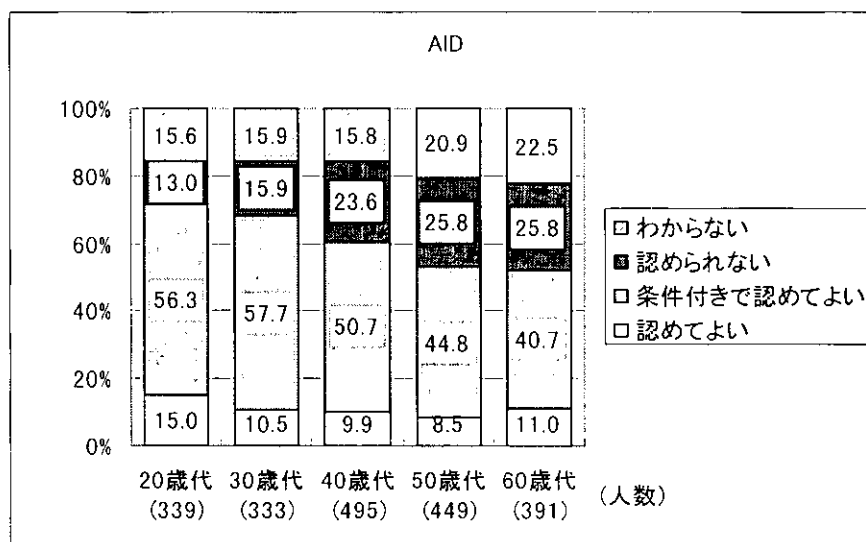


2. 各種生殖補助医療技術に対して「一般論として認められるか」：対象群別の比較

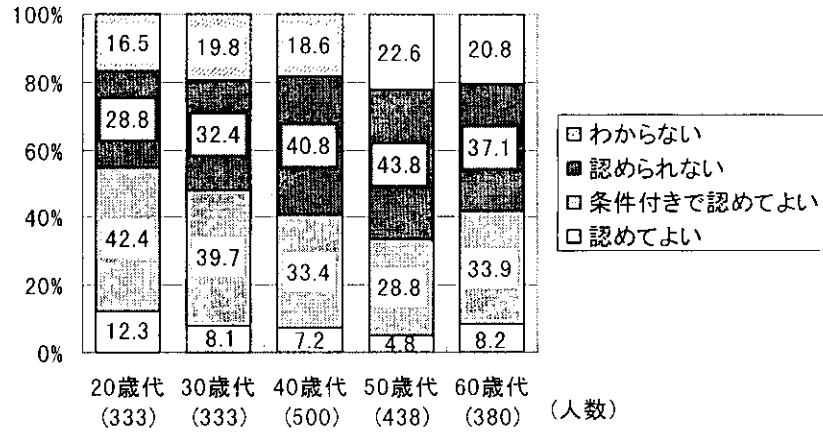




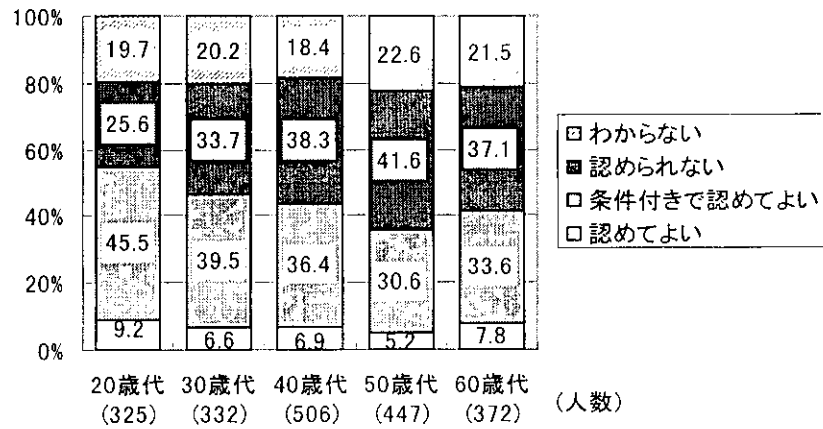
3. 各種生殖補助医療技術に対して「一般論として認められるか」：一般国民年代別の比較



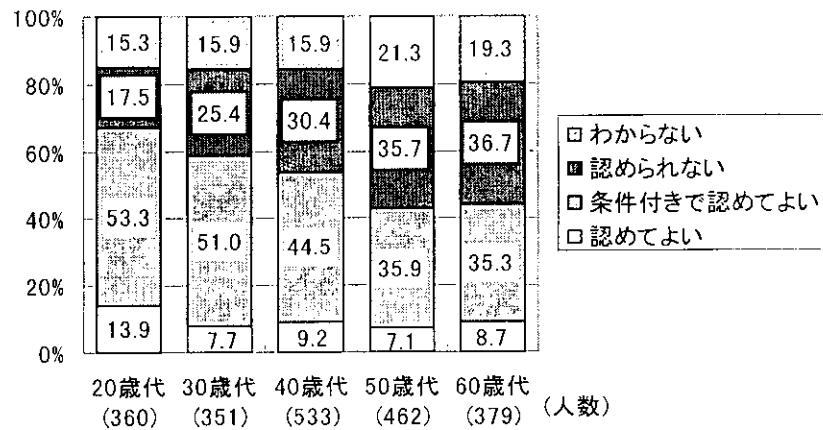
第三者の受精卵を用いた胚移植



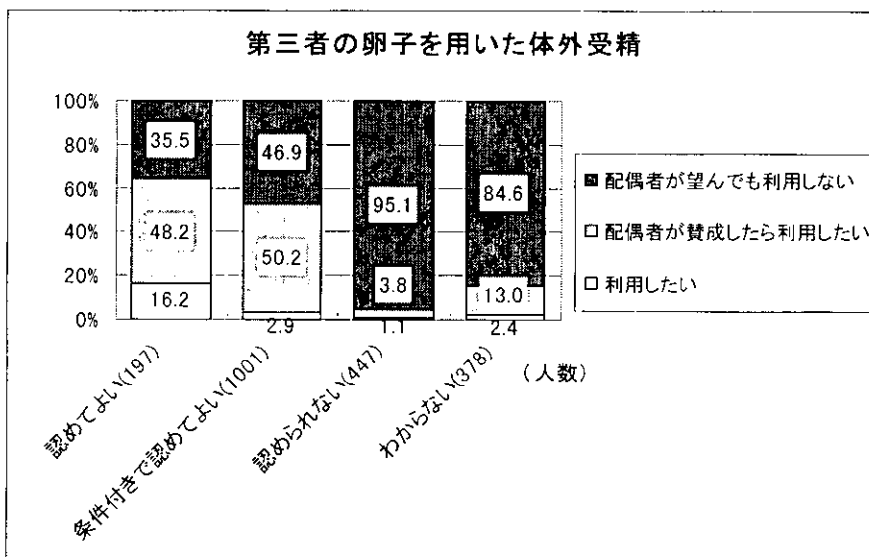
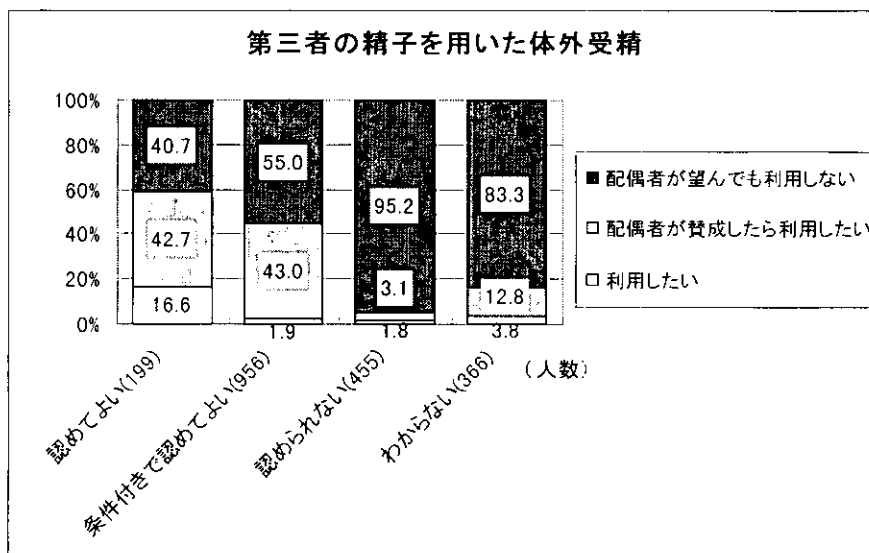
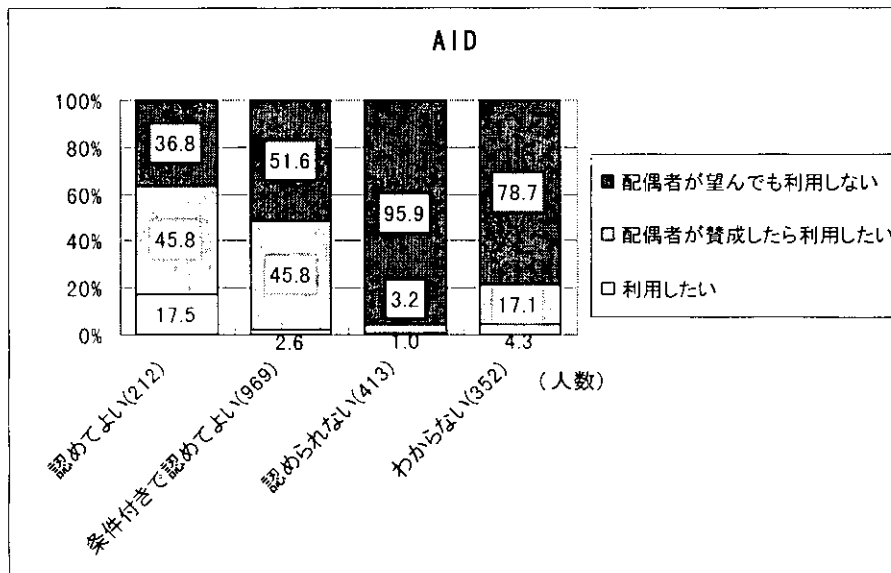
代理母



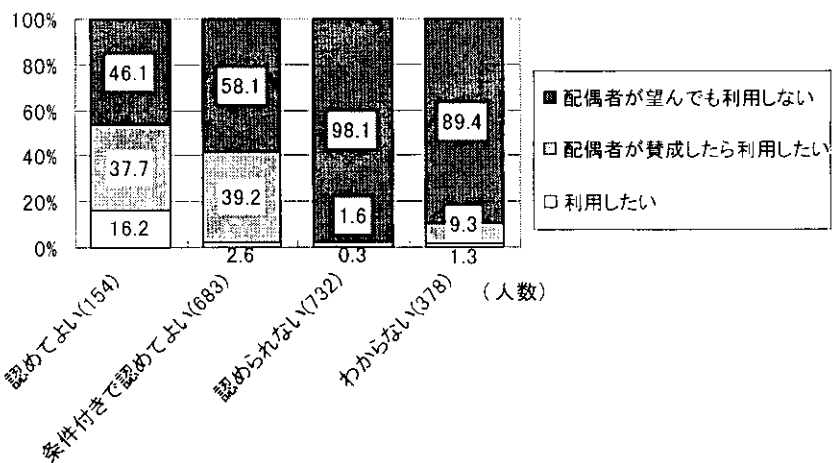
借り腹



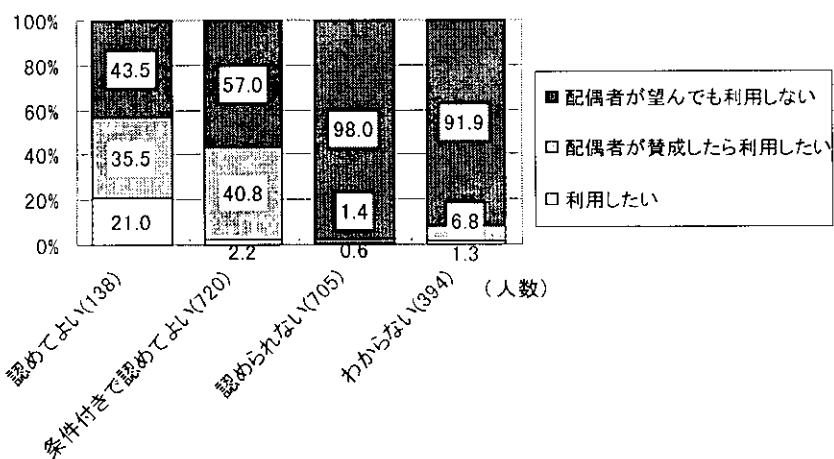
4. 一般国民において、各種生殖補助医療技術に対して「一般論として認められるか」と「自分は利用するか」のクロス集計



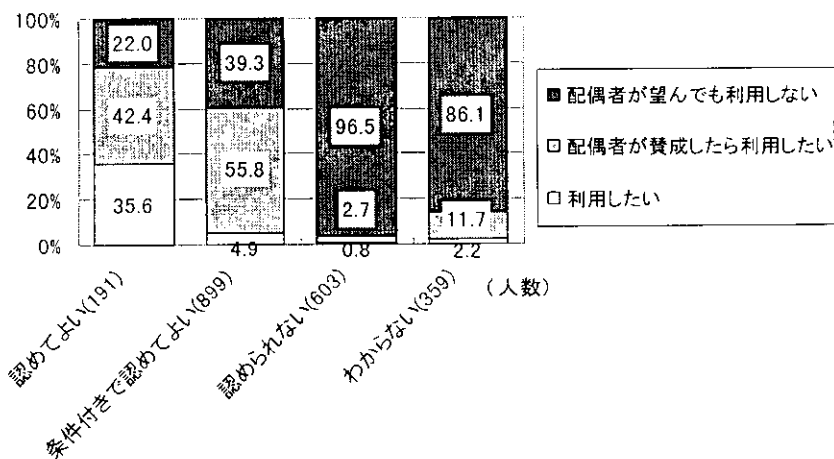
第三者の受精卵を用いた胚移植



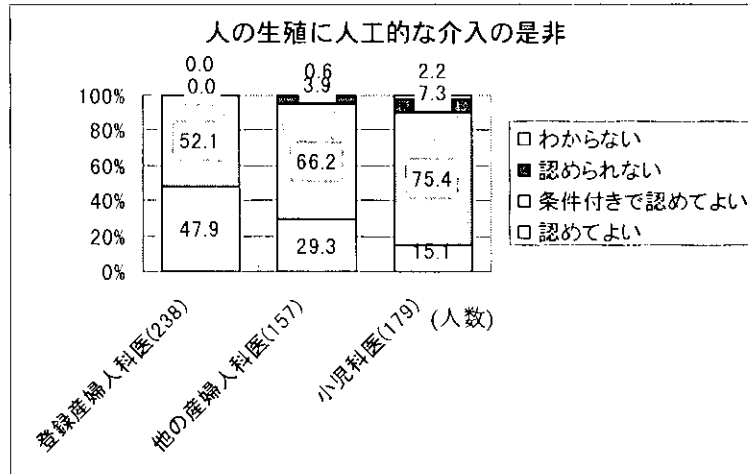
代理母



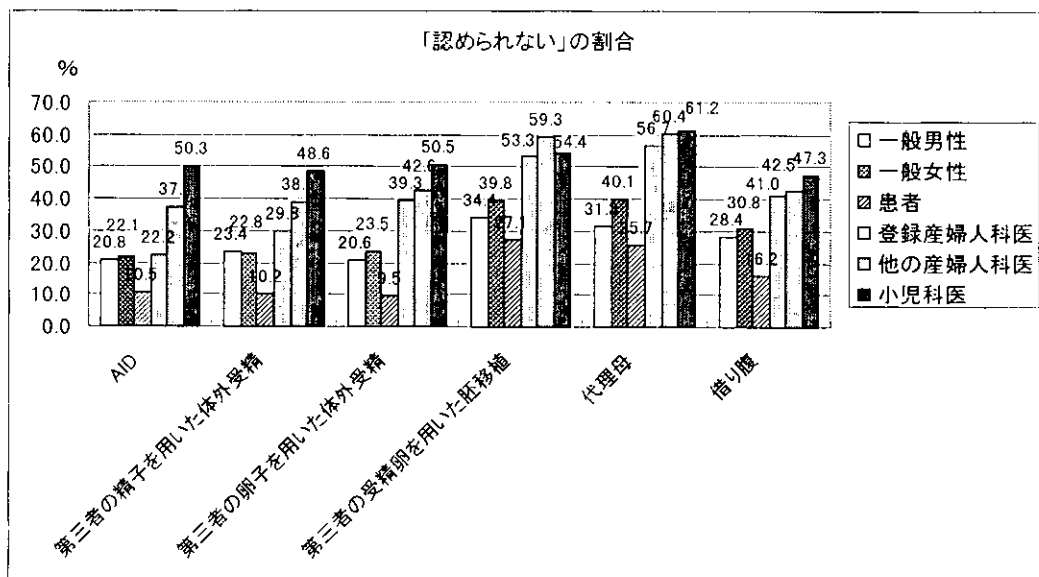
借り腹



5. 医師における生殖補助医療技術一般に対する意識：専門科別の比較



6. 各種生殖補助医療技術が「認められない」と回答したものの割合：対象群別の比較



・一般国民年代別の比較

